

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらいちむぐくる			
○保護者評価実施期間	令和8年2月 1日 ～ 令和8年 2月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日 ～ 令和8年 2月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 5月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	同法人が運営する保育園が隣接している	インクルーシブに力を入れ、保育園児と一緒に昼食やおやつを食べたり、時には一緒に散歩に行く	近くの系列保育園での交流も実施し、幅広く関わりをもつ
2	広い敷地	ペランダで自転車やスケボーができる 室内でもボール遊びや縄跳びができる	飽きのこない工夫をして、コースを作ったり、新たな道具を準備する
3	個性豊かで幅広い年齢層の職員	保育士資格を有する職員が多く、季節ごとの装飾や小物作りで楽しめる工夫がたくさんある 年齢も幅広く、体力から細かい事まで得意な職員で対応できる	保育園との交流を深め、インクルーシブをもっと深める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応について	避難訓練、法定研修は実施しているが、周知ができていない	日頃の様子やイベントを写真付きで共有しているが、それがどういったことが周知できていない。今後は説明文章もしっかりと掲載し周知に努める
2	父母会等、保護者同士の関わりについて	保護者会は開催しておらず、個別に対応している状況である。	保護者会という形ではなく、イベントを開催して保護者同士の集まる機会を作る
3	保育園との連携	もっと積極的に交流を図る	せっきくのツールである保育園ともっと連携を強め、イベント等で交流できるように努める

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表日 令和8年5月31日

利用児童数

令和8 年 3 月 1 日

回収数 8/12 (66%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	2		1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	2		1	新職員の紹介等ないので人数名前、顔がわからない	新入社員や入れ替わり等が発生した場合には、ラインや会報誌等を活用し紹介できるようにしました。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	2		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	1				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	1			他福祉事業者と連携し、活動の機会を設けるようにします。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	2				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	1		1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	3	2			ライン等で情報を共有できるように努めます
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1	1			モニタリングや更新面談等以外にもコミュニケーションがとれる場を作りたいと思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	2				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	3	1		親子で参加できるイベントを実施し、コミュニケーションを深めたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1		1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	2		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1		1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1		2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	2		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	2		1		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8					
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	1				

[illegible]